

● 地域提案型

平成22年度 採択内定案件

I. 提案事業の概要	
1. 国名	ベトナム
2. 事業名	フエ市における防災教育プログラムの開発と実践
3. 事業の背景と必要性	頻発する風水害、山間部の開発等による防災上の課題が多く存在するベトナム中部では、国際援助も含む大規模なインフラ整備や各種政策・制度による対処に加え、地域の実状に応じた実効性のある対策をコミュニティレベルで計画・実施する取り組みが求められている。なかでも学校教育の果たす役割に対する期待は大きい。小・中学校における防災教育のコンテンツや指導体制は未整備であり、その具体的な手法の開発、実践と普及についての技術協力が求められている。
4. プロジェクト目標	フエ市内の小中学校において防災教育の設計と実践が行われ、学校とコミュニティが連携した防災の取り組みが継続的に行われること。
5. 対象地域	トゥアティエン・フエ省フエ市
6. 受益者層	フエ市内の小中学校生徒、教員、行政職員および近隣住民
7. 活動及び期待される成果	<ol style="list-style-type: none">1. 西条市教員、行政職員等をフエ市に派遣し、フエ市における防災教育やコミュニティ防災の課題と可能性が明らかになる。2. フエ市教員、行政職員等を西条市に受け入れ、学校や地域の実践現場での研修を通じて防災教育およびコミュニティ防災の理念と方法が共有される。3. 西条市の取り組みを参考としたフエ市における防災教育プログラムが開発され、フエ市内のモデル校での防災教育ならびに周辺地区でのコミュニティ防災活動が計画・実施される。4. フエ市の小・中学校における防災教育の教材ならびに実施マニュアルが作成される。5. フエ市における防災教育とコミュニティ防災の取り組みについて、ワークショップや出版を通じた情報共有、発信が行われる。
8. 実施期間	平成23年4月～平成26年3月
9. 実施体制	日本側：西条市 ベトナム側：フエ市教育局、フエ農林大学農林業開発研究センター
II. 実施団体の概要	
1. 団体名（提案自治体）	西条市（愛媛県西条市）
2. 対象国との関係、協力実績	平成17年12月、平成19年7月、平成22年8月の三度にわたり、フエ農林大学の教員、学生のべ26名が西条市を訪問し、被災地域の訪問や住民との交流を行ったほか、平成20年6月には小学生から70代までの住民5名がフエ市を訪れて、大学関係者や地域住民との交流をもった。また、平成21年11月にJICA技術協力事業「ベトナム国中部地域災害に強い社会づくりプロジェクト」本邦研修を受け入れ、防災教育の取り組みやコミュニティ防災の現地視察が行われた。